

社全協公開学習会

時代の転換期、 社会教育に必要な新たな視点とは

社全協研究調査部では、2022年度の活動として、連続的な課題研究会に取り組みます。まず、社会教育に求められる新たな視点について、3回連続で若手研究者から課題を提起します。

今回はその1回目として、東海大学の古里貴士さんより、自身の経験のなかで考える社会運動の課題について発信していただきます。

日時:12月18日(土)13:30~16:00(オンライン開催)

報告:古里貴士さん(東海大学) 司会:和田 悠さん(立教大学)

ほか、コメンテーターによるコメントを予定しています

参加方法:事前にお申込みいただいた方には、遅くとも前日までに事務局より Zoom アドレス等の参加情報をメールでお送りします。メールにあるパスコード等を入力のうえご参加ください。

申込み:人数管理のため、事前に氏名・所属をお書き添えのうえ、社全協事務所までメールでお申し込みください(定員100名)。

社全協事務所 japse@nifty.com

参加費:無料 ●どなたでもご参加いただけます●

<次回以降の予告> ※詳細が決まり次第、社全協ホームページ等で告知します

2月27日(日) 午後

「新しい社会運動の意味①(仮)」 和田悠さん(立教大学)

3月19日(土) 午後

「新しい社会運動の意味②(仮)」 若原幸範さん(聖学院大学)

申込み・問合せ:社会教育推進全国協議会

〒162-0818 東京都新宿区築地町19 小野ビル2階

TEL・FAX 03-3235-4143 メール japse@nifty.com

社全協ホームページ <http://japse.main.jp/>